

令和3年度実施試験の主な変更点

1. 大学卒業程度採用試験(行政A)の専門試験の内容の変更

(1) 問題数

解答数を20題から40題に変更

(2) 解答方法

選択解答制から必須解答制へ変更

(3) 出題分野

〈現行〉

- 法律分野：憲法、民法、行政法、刑法、労働法
- 経済分野：経済学、財政学、経済史、統計学、経済事情、経済政策
- 行政分野：政治学、行政学、社会政策、国際関係
- その他：経営学、教育学



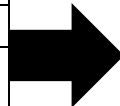
〈令和3年度以降〉

- 法律分野：憲法、民法、行政法、刑法、労働法（17題）
- 経済分野：経済学、財政学（14題）
- 行政分野：政治学、行政学、社会政策、国際関係（9題）

(4) 配点

〈現行〉

試験種目		配点	内容
1次	教養試験	<u>120</u>	択一 50題
	専門試験	<u>60</u>	択一 20題 (選択解答)
	面接試験	<u>120</u>	



〈令和3年度以降〉

試験種目		配点	内容
1次	教養試験	<u>100</u>	択一 50題
	専門試験	<u>100</u>	択一 40題 (必須解答)
	面接試験	<u>100</u>	